

第 2 次総合計画 改定案検討資料

平成 29 年 11 月 24 日

総合戦略課資料

改定のイメージ

- ・伊豆市の新たな魅力（ブランド力）を高める取組の推進
- ・基幹産業である観光業の雇用ロールモデルづくり
- ・人口減少対策のさらなる充実と強化

まちの「形」

～ネットワーク型コンパクトタウン～

- 鉄道駅周辺整備
- 地域拠点づくりの整備・推進
- ネットワークの強化

まちの「色」

～風情と風格が漂う

国際的な観光文化環境都市～

- 観光産業における雇用の確保・創出
- 国際観光都市の実現
- インバウンド対策

まちの「力」

～地域への愛着や誇りを基調とした

多様な主体による協働と連携～

- 良好な住環境の創出
- 子育て、教育環境の充実
- 移住・定住の促進

◎切り口案 1 ～鉄道駅周辺のまちづくり～

「伊豆市の玄関口整備」

⇒景観、自転車、空き家・空き店舗、若者交流、道路整備、多言語化看板、Wi-Fi など総合的な整備 など

◎切り口案 2 ～雇用の確保・創出～

「観光産業を支えるための若者や女性への就労支援、雇用マッチングの検討」

⇒旅館等の従業員確保、シングルペアレント支援 など

◎切り口案 3 ～良好な住環境の創出～

「IC 周辺等の交通拠点を生かした住宅地の検討」

⇒民間開発の誘導、伊豆縦貫自動車道 IC 周辺への住宅誘導、公営住宅の見直し など

◎切り口案 4 ～移住・定住の促進～

「空き家・空き公共施設等の活用」

⇒お試し住宅等による移住の促進 など